○ 国語科の目標及び学年の目標はどのように改訂されたか。

1 国語科の目標・・・現行指導要領と変更はない。

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、 思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を 育てる。

国語科の最も基本的な目標である国語による表現力と理解力とを育成するとともに,人間と人間との関係の中で,互いの立場や考えを尊重しながら言葉で「伝え合う力」を高めることを位置付けている。また,論理的な思考力や想像力及び言語感覚を養うとともに,伝統的な言語文化に触れたり,国語の特質を理解したりしながら,国語に対する関心を深めたり国語を尊重したりする態度の育成を位置付けている。

2 各学年の目標・・・各学年の目標については、下表のとおり改訂がなされている。

* は、改訂されたところ

		*は、改訂されたところ	
学年	領 域	新学習指導要領	現行学習指導要領
第一・二学年	話すこと・聞く	相手に応じ、身近な事などについて、 事柄の順序を考えながら話す <u>能力</u> 、大事 な事を落とさないように聞く <u>能力</u> 、話題 に沿って話し合う能力を身に付けさせ るとともに、	相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話すことや 大事な事を落とさないように聞くこと ができるようにするとともに、
	الح	進んで話したり聞いたりしようとする 態度を育てる。	話し合おうとする態度を育てる。
	書くこと	経験した事や想像した事などについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて 文や文章を書く能力を身に付けさせる とともに、	経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き 方に注意して文や文章を書くことがで きるようにするとともに、
		進んで書こうとする態度を育てる。	楽しんで表現しようとする態度を育て る。
	読むこと	書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに,	書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに,
	J	楽しんで読書しようとする態度を育て る。	楽しんで読書しようとする態度を育て る。

学年	領 域	新学習指導要領	現行学習指導要領
第三・四学年	トロク語・ トロ 中間	相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話す能力、話の中心に気を付けて聞く能力、進行に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、 工夫をしながら話したり聞いたりしようとする態度を育てる。	相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、 進んで話し合おうとする態度を育てる。
	書くこと	相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などに <u>注意して文章を書く能力を身に付けさせる</u> とともに、 工夫しながら書こうとする態度を育てる。	相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、 適切に表現しようとする態度を育てる。
	読むこと	目的に応じ、内容の中心をとらえたり 段落相互の関係を考えたりしながら読 む能力を身に付けさせるとともに、 幅広く読書しようとする態度を育てる。	目的に応じ、内容の中心をとらえたり 段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、 幅広く読書しようとする態度を育てる。
	話すこと・聞くこと	目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などについて、的確に話す能力、相手の意図をつかみながら聞く能力、計画的に話し合う能力を身に付けさせるとともに、	目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などを的確に話すことや相手の意図をつかみながら聞くことができるようにするとともに、
第五・六学年	と書くこと	適切に話したり聞いたりしようとする 態度を育てる。 目的や意図に応じ、考えた事などを文 章全体の構成の効果を考えて文章に書 く能力を身に付けさせるとともに、 適切に書こうとする態度を育てる。	る。 目的や意図に応じ、考えた事などを筋 道を立てて文章に書くことができるよ うにするとともに、 効果的に表現しようとする態度を育て
	読むこと	目的に応じ、内容や要旨を <u>とらえながら読む能力を身に付けさせる</u> とともに、 読書を通して考えを広げたり深めたり	る。 目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読むことができるようにするとともに、 読書を通して考えを広げたり深めたり
		しようとする態度を育てる。	しようとする態度を育てる。